



## 横手花クラブ

南区横手4丁目横手小学校、横手公民館



全長180m/  
横手小学校生徒との共同作業



(五十音順)

### 「花と緑のまちづくり賞」について

福岡市緑のまちづくり協会では、平成15年から「花と緑のまちづくり賞」として、民有地の優れた緑化事例の顕彰を行って参りました。第14回からは対象を花と緑のまちづくり活動に顕著な功績のあった団体を顕彰するものに見直し、実施しています。

なお、今年度は有限会社グリーンハウスベル様より、入選団体の皆様へ丈夫で華やかな宿根草の多品種セットを副賞としてご協賛いただきました。心より感謝申し上げます。

福岡市緑のまちづくり協会は、今後も当賞を始めとして様々な事業を通し、花と緑のまちづくりを推進していきます。

### 表彰の対象

前年度までに「都市緑化及び都市公園保全美化運動並びに花と緑のまちづくりの推進に功績のあったものに対する市長表彰」の「花と緑のまちづくり地域活動功労者」を受賞し、かつ活動を5年以上継続している団体が対象です。

今年度の対象団体は花づくりの活動をされている団体、緑の保全管理をされている団体合わせて187団体でした。

## 総評

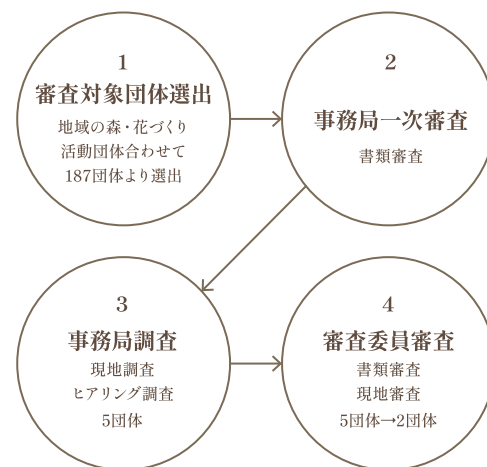
### 審査委員長

西日本短期大学 緑地環境学科  
教授 高宮 さやか



今年入選の5団体の花壇はいずれも丹精込めた「こだわりの花壇」でした。「赤坂花壇に花を咲かせ隊」はお濠沿いの日陰の街路での活動ですが、宿根草を上手に使ったシェードガーデンに仕上げており、以前はゴミの多かった通りが現在では都会のオアシスになっています。「西南杜の花クラブ」のチューリップ花壇は実に壮観でした。清掃活動や苗マルシェも18年にわたり続けておられます。「横手花クラブ」は小学校と連携して学校の外周を花壇にしており、まちの景観となっています。多くの団体が会員の高齢化を感じる中、次世代との交流は今後の活動の継続に必ず寄与することでしょう。

入賞2団体のうちの「フラワーブメイツ」も小学校前の街路花壇をつくっています。デザイン、管理ともよくなされており完成度が高いこと、また活動時の揃いのピンクの法被が楽し気でPR効果が高いことも評価されました。一方「園芸福祉ふくおかネット」は園芸福祉の専門家による活動ですが、花づくりが福祉に通じることを知っていただくのに良い機会であると思います。花壇に音、香りなどの要素を加えて障がいのある人も楽しめるように作られています。皆さんぜひ見に来てください。



審査委員の皆様

左から：協会 井上専務理事、エコマルシェオニヅカ株式会社代表 井上氏、西日本短期大学教授 高宮氏、有限会社グリーンハウスベル代表 鍾ヶ江氏、福岡市役所住宅都市みどり局一人一花推進部一人一花推進課長 名川氏



第23回

# 花と緑のまちづくり賞

表彰式 令和7年10月12日

花と緑のまちづくり賞は、花と緑によるうるおいのある美しいまちづくりを推進するため、花と緑のまちづくり活動に顕著な功績のあった団体を表彰するものです。令和7年4月17日に審査委員会を開催し、本年度の受賞団体が決定しました。

主催



公益財団法人

福岡市緑のまちづくり協会

協賛

有限会社グリーンハウスベル  
(フクオカ エフェクト)





## 園芸福祉ふくおかネット

■活動場所：東区アイランドシティ中央公園（園芸福祉の庭） ■会員数：32 名 ■結成：2004 年

### ■活動のきっかけ・目的

2005 年の全国都市緑化フェアで「園芸福祉の庭」を企画・整備し、多くの来場者に園芸体験を提供。翌年からその維持管理団体として活動を継続している。園芸活動を通じて、癒しや環境美化、情操教育、世代間交流、社会参加の促進を図り、誰もが関わることのできるバリアフリーな地域づくりを目指している。



五感で楽しむ  
園芸福祉の庭



### ■評価された点

「園芸福祉」の理念をもとに、長年にわたり市民や専門職が連携して活動を継続されており、その実績と拠点の整備、内容の充実度はまさに模範的なものです。特に、まだ「園芸福祉」という言葉が一般に知られていなかった時期から行政と粘り強く対話を重ね、アイランドシティ中央公園内に「園芸福祉の庭」を実現した先見性と実行力には高い評価が寄せられました。

また、その後も維持・拡張を続け、公共空間を活かした誰もが参加できる活動の場として地域に根づかせている点は、福祉と緑化が融合した先駆的な取り組みといえます。さらに、視覚や嗅覚など五感で楽しめる花壇づくりや、専門的視点を活かした活動解説など、今後の発信力の強化や地域連携の拡充が加われば、全国的なモデルにもなると期待されています。



## フラワーラフメイツ

■活動場所：城南区七隈4～7丁目（福大通りの七隈小横） ■会員数：18 名 ■結成：2007 年

### ■活動のきっかけ・目的

公民館事業で「こんな七隈になったらいいな」というテーマに、小学5年生の「花いっぱい七隈になったらいいな」という発言を、何等かの形で叶えてあげたいと花好きな仲間が集まり結成。七隈校区の環境美化、世代間交流により安心して住みよい校区にすることを目的として、「花いっぱい活動」を行う。



### ■評価された点

七隈小学校前という立地にふさわしく、子どもや地域住民が元氣をもらえるような華やかな花壇づくりに取り組んでおられます。鮮やかな色彩と整った植栽はもちろんのこと、統一感のあるピンクの法被を着用することで団体としての一体感を高めるとともに、地域の防犯・防災意識向上にも寄与している点が特に評価されました。

花づくり活動を契機に校区内に9つの団体が誕生し、交流会も開催されるなど、地域全体に波及する力のある取り組みです。高齢化の課題がある中でも、明るく前向きな活動の工夫を凝らし、他の団体にとっても励みとなる存在です。将来的には、より広いスペースや宿根草を活かした花壇展開にも期待が寄せられています。

ピンクの法被が目印！



## 赤坂花壇に花を咲かせ隊 中央区城内 大名町通り

薄暗かった通りに彩りが！  
赤坂小学校生徒の学びの場



## 西南杜の花クラス

城南区干隈2丁目2（西南杜の湖畔公園）

会長の想い広がる憩いの場✿  
春には圧巻のチューリップ

